

全国地域安全運動

◎ 実施期間

令和7年10月11日から同月20日までの10日間です。この運動初日の11日は、犯罪の起きにくく社会の実現のため、安全安心なまちづくりを推進する気運を全国的に波及向上させ、国民の意識と理解を深めることを目的として、平成17年に犯罪対策閣僚会議で「安全安心なまちづくりの日」に設定されています。

地域安全運動とは、安全で安心して暮らせるまちを実現するため、地域ぐるみで犯罪等の防止に取り組む活動です

◎ 防犯情報を受信しよう！

防災ネットあんあんアプリや佐賀県警察公式LINEでは、県内のニセ電話詐欺や子供・女性を狙った声かけ事案の発生情報、注意喚起の広報チラシ等をタイムリーに配信しています。

夕暮れ時早めのライト点灯

～夕暮れ（薄暮）時の交通事故防止～

日没時間が急激に早まる秋から年末にかけては児童や生徒の下校、職場や買物から帰宅の際、視認性の低下などの要因により、交通事故の危険性が非常に高まります。

ドライバーは暗くなる前、午後5時には早めのライト点灯をして、歩行者や自転車、他の車の存在に早く気づいてもらいましょう。

◎ 夕暮れ時の早めの前照灯点灯

◎ 車のライトは、原則ハイビーム

◎ 歩行者は反射材を着用しましょう！

◎ 自転車も注意！！

◎ 反射材の活用を広めよう♪



駐在所だより

三根持丸駐在所管内で、最近、車両単独の自損事故、側溝やクリークへのゴミのポイ捨て、夜間のバイクや車の騒音苦情、住宅地の生活騒音等の110番通報が発生しています。

地元の地域住民の皆さん、自分や家族の安全安心な生活を守り、暮らせるようにご協力を！



◎ ながら防犯とは、日常生活の中に「防犯の視点」を持ち、みんなと一緒に犯罪を未然に防止する活動です。

ウォーキングやランニング、花の水やり、通勤、犬の散歩など何気ない日常生活の中で、地域の中に潜む「異変」「異常」「危険箇所」に気づいたときは、警察や行政に伝えましょう。

例として、以下のものがあります。

- 不審者を見かけた
- 徘徊する人車を見かけた
- 通りの防犯灯が消えていた
- 落書きを見つけた
- 大量のゴミが放置されていた
- 家庭用郵便ポストにチラシ等が溜まっていた。



県内のニセ電話詐欺等について

県内の被害状況(令和7年7月末)※暫定値

	件数	被害額
ニセ電話詐欺	159件	約9億9,833万円
SNS型投資詐欺	45件	約2億5,711万円
SNS型ロマンス詐欺	39件	約1億2,851万円

いまだに被害が後を絶たないニセ電話詐欺。今年7月末の時点で、昨年1年間の被害件数を既に上回っています。

警察官騙りのオレオレ詐欺とは

警察官を名乗って電話を掛け、SNSに誘導して「逮捕する」と言ったりニセの警察手帳を示したりして、捜査名目で金銭を騙し取る詐欺

⇒ **警察官が電話やSNSでお金を要求することは絶対にありません！**

サポート詐欺とは

インターネットを閲覧中に、突然ウイルスに感染したかのような偽の警報画面を表示させてユーザーの不安を煽り、サポート窓口に電話をかけさせて、サポート名目で金銭を騙し取る詐欺

⇒ **ウェブブラウザなどは常に最新の状態に！電子ギフト券の購入を促されても購入しないでください！**

防犯ネットあんあんアプリ 佐賀県警公式LINEアカウント

